

ものづくり創成工学センター設立10周年記念シンポジウム

ものづくり創成工学センターは、平成14年の設立以来「21世紀のものづくり・人づくり」をテーマに掲げて、創造性教育・ものづくり教育、技術研究に取り組んでまいりました。このたび設立10周年を記念してシンポジウムを開催いたします。皆様ふるってご参加ください。

入場無料
事前申込不要

未来のデザイン これからの大学と大学人

着々と進行する少子高齢化、昨年3月に東日本を襲った大震災、世界経済の激しい潮流にさらされる製造業、など日本社会が数多くの課題に直面しているなか、大学および大学人が果たすべき社会的役割も、研究、教育の両面において見直しを迫られ、変革が求められています。工学部においても、その方法論を再構築することが急務であります。本シンポジウムでは、日本社会のこれからを念頭に、工学に携わる大学人の責務について考えたいと思います。

日時

12月14日 金 14:00~17:00

場所

宇都宮大学工学部 アカデミア・ホール

栃木県宇都宮市陽東7-1-2

基調講演

研究者としての大学人の目指すべき社会的役割

独立行政法人科学技術振興機構

研究開発戦略センター センター長 **吉川 弘之 氏**

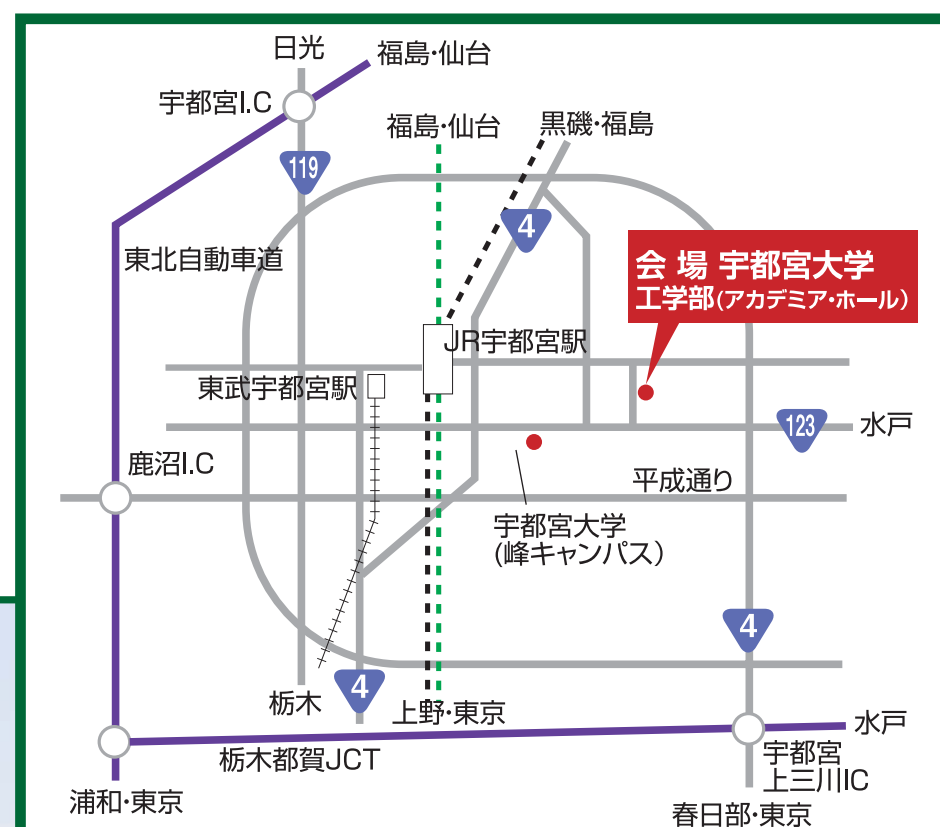
教育者としての大学人の目指すべき社会的役割

福井大学大学院工学研究科

材料開発工学専攻 教授 **飛田 英孝 氏**

プログラム

14:00 開会
14:10 基調講演
15:40 休憩
15:50 パネル・ディスカッション
17:00 閉会予定



問合せ先

宇都宮大学工学部附属ものづくり創成工学センター

Tel&FAX: 028-689-7070, E-mail: icree@cc.utsunomiya-u.ac.jp

主催 宇都宮大学工学部附属ものづくり創成工学センター、宇都宮大学工学部

後援 宇都宮大学地域共生研究開発センター、宇都宮大学オプティクス教育研究センター、宇都宮大学基盤教育センター、大学コンソーシアムとちぎ、栃木県経済同友会、日刊工業新聞社栃木支局、とちぎテレビ、エフエム栃木